

認知症を知る

日本全国で高齢化がすすんでいるように透析患者も高齢化がすすんでいます。

「認知症になるのでは？」「認知症なのでは？」
「認知症ってなに？」と“認知症”に対しての不安はだれもが持っていると思います。
恐れる前にまずは“認知症”について教えてもらいましょう。

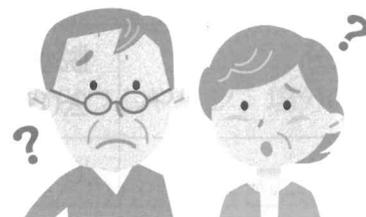


医療法人社団裕和会
長尾クリニック 院長

長尾 和宏 先生

●職歴

1984年 東京医科大学卒業 大阪大学第二内科入局
1991年 医学博士（大阪大学）授与 市立芦屋病院内科医長
1995年 兵庫県尼崎市で長尾クリニックを開業



第22回 困った症状への対応

認知症と診断された高齢者を連れて配偶者や子供さんが相談に来られます。「毎日、同じことを何度も言うので困っています。夜は寝ないし被害妄想も酷くて・・・」、「どうして欲しいですか?」、「困った症状を取るお薬を出して下さい」。みなさん、認知症と聞くと必ず「お薬を出して」と言われます。しかし日本国内で保険適応になっている4種類の抗認知症薬は世界では評価されていません。フランスでは2年前に保険償還の対象から外れ、事実上効能を否定されました。4種類とも基本的に興奮剤なので興奮系の認知症である前頭側頭型認知症には使えません。よく興奮剤と抑制剤の両方を飲んでる認知症の人をみかけますが、これはお風呂にお湯と冷水を同時に入れているようなもので考えものです。あまりにも興奮が激しい人には抗精神病薬という抑制剤を処方することがありますが、長期的に服用すると生命予後を短縮するのでできるだけ少量を短期間だけ、と聞きかせて処方します。抑肝散などの抑制系の漢方薬を使うこともあります。

夜寝ない人は昼間に日の光を浴びての屋外の散歩をお勧めします。あとは絶対に昼寝をしないことを約束します。たったそれだけで眠れるようになる人が多くいます。睡眠薬を考えるのはこれだけのことをしても眠れないという人です。あるいは、被害妄想が酷い人には「決してそれを否定しないようにね。傾聴に徹して同調してね」と家族に説明します。被害妄想は否定すればするほど酷くなります。同じことを何度も言う人には「また同じことを」なんて言わずに毎回、「そうなの」と応えます。たったそれだけのことで認知症の困った症状が嘘のように改善することをよく経験します。認知症の本質とは記憶障害ではなく「不安」であり「関係性の障害」です。家族の関わり方ひとつで困った症状が魔法のように消失することを覚えておいてください。お薬よりも関わり方、なのです。

No.151

2021.1.30
Winter

NPO法人兵庫県腎友会会報誌

まぼろし



辛丑

かのとうし



淡路島



道の駅あわじ

ニジゲンノモリ ゴジラ迎撃作戦

©岸本斉史 スコット/集英社・テレビ東京・びえろ
©TM & © TOHO CO.,LTD.



©あわじ花さしき

本年もどうぞよろしく
お願いいたします。

特定非営利活動法人 兵庫県腎友会

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通5-1-21 福建会館ビル6F TEL.078 (371) 4382 FAX.078 (371) 8840
ホームページ●<https://npohjk.or.jp/> E-mail●npohyojin@nifty.com

- | | | | | | |
|------------|-----------|------------------|-----------|--------------------|--------------------|
| ■阪神ブロック事務局 | 〒663-8215 | 西宮市今津水波町1-7 | ドミトリー高木1F | TEL.0798 (36) 9731 | FAX.0798 (36) 9732 |
| ■神戸ブロック事務局 | 〒650-0012 | 神戸市中央区北長狭通5-1-21 | 福建会館ビル6F | TEL.078 (958) 7370 | FAX.078 (371) 8840 |
| ■東播ブロック事務局 | 〒650-0012 | 神戸市中央区北長狭通5-1-21 | 福建会館ビル6F | TEL.078 (958) 7323 | FAX.078 (958) 7102 |
| ■西播ブロック事務局 | 〒672-8048 | 姫路市飾磨区三宅1-192 | 田中興産ビル6F | TEL.079 (285) 0577 | FAX.079 (287) 6038 |